

環境関連教育

環境関連教育

当社では階層別教育で定期的に環境問題への意識喚起を図っています。また、環境問題への的確な対応のために計画的な専門教育を実施し、能力向上、資格者充足を図り、環境保全の確実な実践に結び付けています。

その他にも6月の環境月間に先進他社の取組状況の吸収を目的とした見学会の開催や、外部団体の環境教育への協力を行っています。

2007年度 環境関連教育実績 (社内教育は環境管理部主催または講師派遣のみ記載)

分類	教育・研修・会議名 など	回数	受講人数	概要
経営層	役員会報告 2007年度リスク管理 監査結果報告	1	24	環境監査結果に関する報告
	総合講座<1>(新入社員 他)	2	115	地球環境問題と企業に求められる対応
階層別教育	CSR研修(入社9年目クリエイト職対象)	3	100	地球環境問題・クボタの環境管理
	上級職昇級者研修	2	145	地球環境問題・クボタの環境管理
	テクニカル職中級教育	1	25	地球温暖化防止と省エネルギー
	新任職長研修	1	27	クボタの環境管理・現場の環境管理
	新任作業長研修	2	59	クボタの環境管理・現場の環境管理
専門教育	環境管理基本教育	1	7	環境関連法規、当社の取組み
	工事・サービス系 設計・開発系	1	7	受講対象者に応じた環境管理
	環境管理技術教育	1	33	環境管理技術の理論と実践、施設視察
	環境監査員養成教育(ISO14001)	3	55	ISO14001規格、環境法、事例研究
	環境監査員ブラッシュアップ教育	2	36	効果的な監査手法、演習他
イントラネット情報発信	廃棄物管理講座	2	42	廃棄法、契約・マニフェスト演習他
	製品に含有する化学物質規制について	1	-	REACH規制の解説
	エコツーリズム推進法について	2	-	エコツーリズム推進法の解説
	化学物質削減への取り組み	1	-	PRTR制度の解説
	生物多様性の保全について	2	-	生物多様性と私たちの暮らし他
外部団体の教育への協力	容器包装リサイクル法の現状	1	-	容器包装リサイクル法の現状解説
	マテリアルフローコスト会計について	1	-	マテリアルフローコスト会計の解説
外部団体の教育への協力	JICA(独立行政法人 国際協力機構) 環境政策・EMSコース	1	9	堺製造所の環境対策の紹介
	栃木県立宇都宮白楊高等学校・ 宇都宮工業高等学校インターンシップ受け入れ	2	8	宇都宮工場にて環境管理の教育

環境関連資格者数

公害防止管理者	大気	56
	水質	68
	騒音	98
	振動	70
	ダイオキシン	6
エネルギー管理士		63
エネルギー管理員		15

対象範囲:クボタグループ国内生産事業所

イントラネットによる環境情報提供



化学物質削減への取り組み

今後の動向

PRTR制度による化学物質の全国的な排出・移動量の総量は減少傾向にあります。(平成17年度:前年度比約2%)

先日行われた環境省内の委員会によるPRTR制度見直しの中継審議では、対象化学物質の具体的な見直しや取扱量の届出、対象範囲の拡大については見送られました。

移動先の下水処理施設名、廃棄物の処理方法の明記が必要、との意見が出されました。

また、PRTR制度以外にも、欧州では、REACHという製品に含有する化学物質に関する規制が施行されました。
[「製品に含有する化学物質について」2007年8月15日掲載参照]

ひとひとひとができること

暮らしの中の小さな行動が地球環境にかかわっていることを意識して、小さなことから始めてみましょう。

- 環境にやさしい製品を
- 無駄をなくし、必要な分だけ
- 捨てるときは分別とリサイクル